

教育部 教育プログラム概要ST(言語聴覚士)

	新人 (1年目)	2-4年目	5年目以降	10年目以降	15年目以降
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ○社会人の基本 ○基本業務習得 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的なセラピストスキルの習得 ○症例発表能力 ○興味のある専門分野を模索 	<ul style="list-style-type: none"> ○専門性の習得 ○学会発表能力 ○後輩指導能力 ○メンバーシップの模索 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定の科 (医師) と信頼関係を築けるキーマンとなる ○後輩・チームの育成 ○業務管理補助 	<ul style="list-style-type: none"> ○業務管理 ○キーマン育成 ○すべての模範となる人材
習得項目	<ul style="list-style-type: none"> ○社会人の基本 ○病院業務 ○就業規則 ○リスク管理 ○リハ科業務 ○セラピスト業務の基本 	<ul style="list-style-type: none"> ○脳血管、認知症肺炎 (肺がん)、心臓、腎臓、代謝疾患、外科、消化器疾患、がんリハのスキル習得 ○がんリハ講習受講 	<ul style="list-style-type: none"> ○専門分野習得 (1-2分野のテーマ確定) ○学会発表 (数回) ○基本～専門分野までを後輩に伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定の科 (医師) から信頼される人材となる ○特定疾患の専門性を有する ○特定疾患でリーダー的存在 (キーマン) となる ○専門性を生かし後輩育成できる人材となる ○チームを育成できる人材となる ○多職種との連携を円滑にできる人材となる ○院外活動でも力を発揮できる人材となる 	
チーム	Aチーム B・Cチームは見学のみのみ (肺炎中心)	2年目 A 3年目 CまたはB 4年目 BまたはC	<ul style="list-style-type: none"> ○専門的に習得したい分野について相談 ○専門性が確立すれば、固定 ○希望があれば、ローテーション 	○国内留学・外部研修	

* Aチーム 脳血管疾患リハ担当 Bチーム心臓・がん・廃用リハ担当 Cチーム運動器リハ担当